

## 令和6年度 JESCO 施設における「長期保全計画」の取組状況

## 1. 長期保全計画の作成

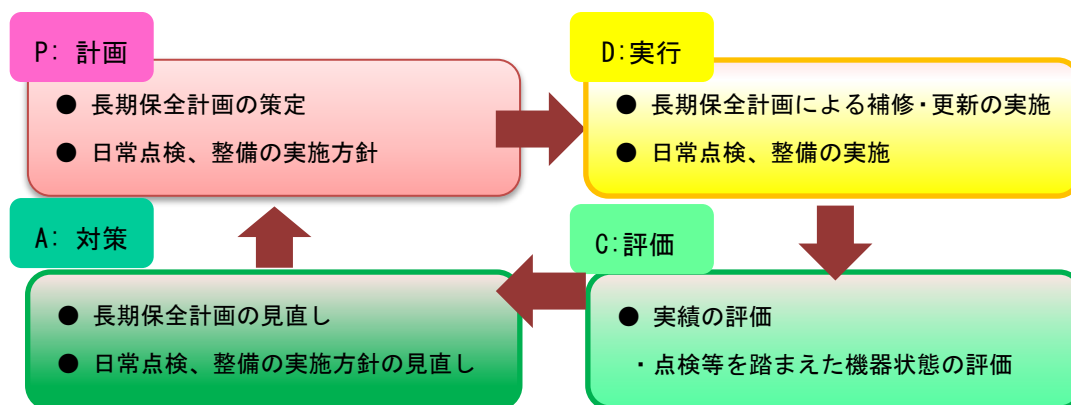
東京・北海道の2事業所においては、平成26年6月に変更された「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」に基づき、処理設備の経年的な劣化に対応するため長期保全計画を策定し、この計画に沿って設備や部品等の補修・更新を実施することにより、処理施設の安定操業に努めている。

なお、長期保全計画については、毎年度実施している定期点検における点検・補修結果や日常点検の結果等を踏まえて図1に示すようなPDCAサイクルによる見直しを行い、処理設備の使用状況に応じた適切な保全に努めている。

北九州・豊田・大阪の3事業所においては、令和5年度を以って操業を終了し、令和6年度より本格的に解体撤去を進めている。

解体撤去における保全計画について、事業所内のPCB廃棄物の処理に必要なプロセス設備（液処理設備、蒸留設備、VTR設備など）や施設の維持に必要な共通設備（排気処理設備、空調設備、受変電設備など）に対しては、法定点検や定期点検を実施し、その結果を踏まえ予防保全を前提に保全計画を策定している。その他の設備（クレーン、シャッター、搬送設備など）は使用頻度も低く、またトラブル等の発生頻度も極めて低いため、これらに対しては事後保全での対応としている。

なお、解体撤去工事の進捗状況を確認しながら、今後使用する予定のなくなった設備については保全対象設備から除外し、また使用頻度の少なくなった設備については、予防保全から事後保全とするなど随時保全計画の見直しを実施していく。



図ー1 長期保全計画のPDCA

## 2. 各 PCB 処理事業所における長期保全計画の実施状況

各 PCB 処理事業所の「長期保全計画」に基づく令和 6 年度の主な経年劣化対策工事の実施項目及び令和 7 年度以降の予定項目を以下に示す。

### (1) 北九州 PCB 処理事業所（参考 1 表-1 参照）

#### 1) 第 1 期処理施設

令和 6 年度から建屋の解体撤去に入り、保全工事も終了した。

#### 2) 第 2 期処理施設

令和 6 年度は、解体撤去に必要な VTR 設備、換気空調設備、用役設備等の部品交換や点検整備を実施した。

令和 7 年度は、VTR 処理設備も停止するため、換気空調設備、用役設備等の部品交換や点検整備のみ計画している。

### (2) 豊田 PCB 処理事業所（参考 2 表-2 参照）

令和 6 年度は、解体撤去に必要な液処理設備の主反応槽の清掃・点検、洗浄設備の第 1 洗浄槽の清掃・点検、用役設備・換気空調設備の部品交換や点検整備を実施した。

令和 7 年度は、令和 6 年度を以って液処理設備は停止となり、洗浄設備、換気空調設備、用役設備等の部品交換や点検整備を計画している。引き続き、解体撤去の進捗を踏まえ、点検整備の詳細を見直していく。

### (3) 東京 PCB 処理事業所（参考 3 参照）

令和 6 年度は、特高・高圧受変電設備の電装部材や換気設備のモーターインバーター更新、加熱設備のドライ真空ポンプの交換、水熱分解設備の弁整備及び交換等を実施した。

令和 7 年度については、令和 6 年度から処理の進捗を踏まえ、時間基準保全及び状態基準保全をベースに設備保全を実施しているが、水熱分解設備の反応器など法定対象設備及び施設の維持に必要で解体撤去に使用する設備についてのみ定期点検を計画している。また、洗浄装置や水熱分解設備など複数ある設備については、不要な設備を停止し、共通設備については解体撤去に必要な設備、あるいは施設維持のため必要となる設備（電気設備や換気設備等）を想定し、保全計画を立案している。今後、処理の状況を踏まえより削減できるよう詳細部分を見直しながら実施していく。

### (4) 大阪 PCB 処理事業所（参考 4 表-3 参照）

令和 6 年度は、解体撤去に必要な換気空調設備の整備、非常用発電機の制御機器交換、用役設備のコンプレッサーの交換を実施した。

令和 7 年度の長期保全計画については、主要なプロセス設備（液処理設備、蒸留設備、VTR 設備等）は停止するため、換気空調の活性炭交換のみ計画している。

（5）北海道 PCB 処理事業所（参考 5 表－4～表－6 参照）

1）当初施設（トランス・コンデンサ処理設備）

令和 6 年度は、洗浄設備の部品交換及び機器の整備、液処理設備の反応槽の点検や主要設備の部品交換、変電設備・換気空調設備等の共通設備の点検整備等を実施した。

令和 7 年度は、令和 6 年度と同様に操業と解体撤去に必要な洗浄設備、液処理設備、共通設備の長期保全を計画している。

2）増設施設（プラズマ熔融分解設備）

令和 6 年度は、排気処理設備の恒温チャンバ耐火物の更新、バグフィルタろ布の交換を実施した。

令和 7 年度は、水冷ダクト及びゲートの更新、恒温チャンバ耐火物の更新を計画しているが、処理量が減少しているため、操業の状況に合わせて必要な保全を実施していく。

以 上